

不適合情報

2019年12月27日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	サービス建屋排気口サンプリングラックフィルタ交換作業において、作業終了後にパージスイッチの切替を失念し、12月18日から12月23日までサンプリングラックにて排気口より放出される気体廃棄物が捕集できていないことを確認した。当該期間に放射性物質放出の恐れのある作業がなかったことから、放射性気体廃棄物の放出はなかったと評価。当該事象の原因を調査。	2019/12/24	G III

3. G III グレード 13件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	残留熱除去海水系ポンプ(C)点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査において指示模様を確認した。当該部品の健全性を評価。	2019/12/23	
2	3号機	低電導度廃液系収集ポンプ(B)用電動機振動診断時、振動速度が管理値を逸脱していることを確認した。当該機器を点検・修理。	2019/12/20	
3	3号機	主排気筒放射線モニタ近傍における溶接作業時、溶接機の発生するノイズの影響により主排気筒放射線モニタ(A)および(B)の指示値が上昇したことを確認した。ノイズ対策を実施。なお、他のモニタに指示値の変動・異常がないことなどから、プラントからの放射能放出がないと評価。	2019/12/20	
4	4号機	タービン建屋地下3階(管理区域)低電導度廃液系・高電導度廃液系サンプ(B)室内電線管ボックスに錆の発生を確認した。当該電線管ボックスを修理。	2019/12/23	
5	4号機	2019年11月に分解点検を実施した原子炉補機冷却海水系電解鉄イオン注入調節弁に、弁部品の組み立て間違いがあることを確認した。当該弁を再分解を実施し正常状態に復旧。当該事象の原因を調査。	2019/12/23	
6	5号機	北側連絡ダクト排水槽ポンプ試運転時、操作スイッチの動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	2019/12/19	
7	5号機	技術支援センター安全対策工事において、ハロン貯蔵容器ボンベラックが周辺機器と干渉し設置できないことを確認した。ボンベラックの設置位置を見直し。当該事象の原因を調査。	2019/12/19	
8	5号機	換気空調補機常用冷却水系主冷凍機(D)油ポンプ(D)操作スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを交換。	2019/12/20	
9	5号機	非常用ディーゼル発電機(A)燃料油ドレンタンク液位スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを交換。なお、非常用ディーゼル発電機の機能に影響なし。	2019/12/20	
10	5号機	No. 4純水タンク純水移送ポンプ最小流量入口弁操作時、固着により弁操作ができないことを確認した。当該弁を点検・修理。	2019/12/23	
11	7号機	炉心性能計算機デジタル/アナログ変換装置に異常を示すランプが点灯し動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。なお、予備装置により機能に影響なし。	2019/12/24	
12	7号機	タービン建屋2階(管理区域)排気筒放射線モニタラック室床面の穴開け作業時、埋設電線管およびケーブル(コンセント用電源)を損傷させたことを確認した。当該電線管およびケーブルを復旧。	2019/12/24	
13	その他	大湊側ろ過水タンク(No. 3・No. 4)ドレン配管およびオーバーフロー配管排出口に腐食を確認した。当該配管を交換。	2019/12/20	